

あれ何だった？知っておきたい！③投票率

「聞いたことがあるけど…」「習ったような？」
そんな政治に関する用語を解説するコーナー！
これでニュースの裏側もわかるかも!?

にゃん太君と
にゃんこ先生
「加古川市の投票
率は？」



㊦：そうだね。20代・30代が低く、そこから徐々に上がっていくね。福祉など行政との関わりが出てくると高くなっていく傾向があるよ。

㊦：1票じゃ変わらないという人もいるなあ。

㊦：その1票でしか変えられないんだ。
投票率の低下による影響は次回に話そう。

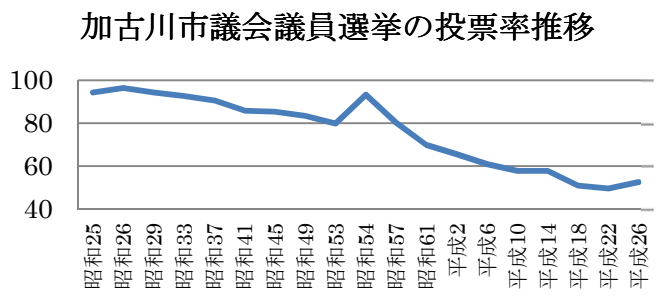
㊦：続きが気になります！

㊦：投票率が下がり続けていると聞きますね。

㊦：前は52.48%と持ち直したけど、その前は50%を切ってしまったね。

㊦：過去最高は、昭和26年の96.38%だね。昭和30年代までずっと90%を超えているよ。

㊦：若い世代ほど低くなって聞きましたけど。



リョータがゆく！ともに成長・子育て日記



いわゆる魔の2歳児…。第一次反抗期です。自分が今やりたいことを中断させられたり、思う方法でない場合に、嫌がって泣き叫ぶんですね…。そんなある時、私は気付きました。「泣き声のわりに、涙があまり出ていない!？」。ついに嘘泣きを習得したのか??本当のところはわかりませんが、これも成長と焦らずじっくり見守ることも必要なのでしょうね。

中村亮太 PROFILE

1981年4月4日生まれ 平成22年より現職・2期目 白陵中学・高校
関西学院大学法学部卒、神戸大学大学院 博士課程前期修了(政治学修士)
尊敬する人物は、廣田弘毅・後藤田正晴・土方歳三
好きな言葉は、「為せば成る」「独立不羈」。

後援会員募集中!

なかむら亮太後援会では、後援会員を募集しております。会員の皆様には、後援会報のほか様々なお案内を差し上げます。また同時に、市政報告書をご近所にお配りいただけるボランティアの方、後援会看板をご自宅や店舗等に設置いただける方も募集しております。ぜひ、下記までご連絡下さい。

TEL: 079-427-9395 (会派控室)・079-425-3811 / FAX:050-3156-1255 /
E-MAIL: info@ryotanakamura.com HP: http://ryotanakamura.com/

なかむら
亮太



RYOTA NAKAMURA

市政報告 リョータ ジャーナル

NO.33
2018年4月発行
なかむら亮太後援会



未来へ!
～次世代に誇れる加古川のために～



加古川市議会議員

りょうた
なかむら亮太

<http://ryotanakamura.com/> なかむら亮太 検索

平成30年第1回定例会

平成30年度予算を議決!

	予算額	増減率(%)
一般会計	826億3,000万円	-1.8
特別会計	518億5,863万5千円	-11.0
企業会計	222億3,074万6千円	-2.1

総額
1567億1938万1千円
(-5.1%)

平成30年度一般会計予算は、保育所整備が一定程度落ち着いたこともあり減額となりました。その中で、こども医療費の無料化や保育士確保策、産後ケアなど子育て支援の充実が図られています。また、昨年からの継続の見守りカメラ、ウェルビーポイントの対象拡大、公共交通の強化など提言していたものも予算化されています。引き続き市長が先頭に立って進めてもらいたいと意見し賛成しました。

注目の新事業 PICKUP!

こども医療費助成事業(3億2,544万円)	小学校4年生から中学3年生までの通院医療費の一部負担金を 無料化 する。(所得制限あり)。これによって、中学3年生まで入院・通院とも無料になる。
災害情報伝達・収集システム事業(2億438万円)	加古川沿いに屋外拡声器を14か所設置する。また、小・中学校にV-ALERTを用いて自動解除できる鍵ボックスを整備する。

主な事業～新規・拡充事業～

出産・子育て世代支援

新	保育士等確保事業 (2,854万円)	新卒等の保育士及び採用後5年継続勤務した保育士に一時金を支給する。また、就職相談会やキャリアアップ研修を実施する。
拡	妊婦健康診査費助成事業 (1億8,366万円)	助成総額を82,000円から96,000円に増額し、妊婦の健康管理の充実と経済負担の軽減を図る。
新	産後ケア事業 (286万円)	産後うつや虐待の発生を防ぐため、産後4か月未満の母子に対し、病院や助産所で心身のケアや育児サポート等を行う体制を整備する。
拡	育児休業復帰支援体制 補助事業(1,926万円)	年度途中で育休復帰する場合に、児童がスムーズに入園できるように、年度当初から入園枠を確保する認可保育園等に助成を行う。

高齢者・障がい者福祉

新	在宅医療・介護連携 推進事業(1,126万円)	「(仮称)在宅医療・介護連携センター」を設置し、医療・介護の関係機関の連携支援体制拠点を整備する。
拡	自立支援事業 (8億8,832万円)	重症心身障害児の、放課後等デイサービスにおける支給基準を1か月あたり23日に拡充し、必要な療育を確保する。
拡	地域生活支援事業 (3,441万円)	基幹相談支援センターを中心に、相談支援事業所、障害福祉サービス事業所等との連携により地域生活支援拠点を整備する。

都市景観整備

拡	市道稲屋2号線道路改良 (2,400万円)	市道稲屋2号線の道路整備を行う。水道整備等を含めて約6,000万円規模となり、平成31年度に堤防まで開通。早期着手予定。
拡	空き家対策事業 (690万円)	老朽危険空き家の公共的な跡地利用を条件とした除去費用助成に加え、跡地利用が困難な場合にも除去費用の助成を行う。

教育環境の整備

新	未来を拓く学び推進事業 (141万円)	「協同的探究学習」の手法により授業改善を図り、思考力・判断力・表現力を育成し、基礎的な知識と技能の定着に取り組む。
拡	中学校給食準備事業 (4億6,951万円)	中学校給食に向けて、受配校の配膳室設計・整備や(仮称)神野台学校給食センターに関して、事業者選定に向けた準備を進める。

主な議案と請願審査の結果

避難行動要支援者名簿の提供に関する条例

明確な反対がなければ、地元の名簿提供することになります

避難行動要支援者(高齢者や障がい者など)の生命や身体を災害から保護するために、名簿を整備します。その際に、名簿情報の提供について本人の同意を求めた場合で、**本人から同意しない意志が明確にされなかった**ときは、避難支援等関係者に名簿情報を提供します。



今後の課題は、個別支援計画と福祉避難所！(平成28年6月一般質問)

消防団条例の一部改正

市外の方も消防団に入れるようになりました

昼間の災害に対応する消防団員の確保のため、任命要件に「**本市に勤務し、または通学する者**」を加える。他市の方でも、消防団に入れることになりました。

市長が名言！学校へのエアコン設置へ

定例会初日の施政方針演説で、市長は「**学校のエアコン設置について研究をすすめる**」と明言されました。以前から求めていたものです。今後は投資額の詳細研究からスケジュールが決定されます。



幼小中学校の全教室にエアコンの設置を求める請願 **否決**

なぜ賛成できなかったか

学校へのエアコン設置は、以前から**会派としても要望してきました**。議会の求めと調整の中で、市長から設置の方向性が示されました。すでに実施の方向性が決まっていることについて審議はできないことから、賛成できないとの結論になりました。

待機児童の早期解消についての請願 **否決**

なぜ賛成できなかったか

待機児童対策は大きな課題です。以前から個人としても、会派としても取り組んできました。その中で、保育園の定員拡大がなされています。今回の請願は日本共産党から出されていましたが、**請願内容に事実誤認がある**こと(就職が決まっていないと保育所に入れたい旨の記載)、また保育園や幼稚園の定員数は民間との密な調整が必要であるが公立のみの拡充を求めている点から不採択としました。